【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-538058(P2004-538058A)
【公表日】平成16年12月24日(2004.12.24)
【年通号数】公開・登録公報2004-050
【出願番号】特願2003-513639(P2003-513639)
【国際特許分類第７版】
　Ａ６１Ｎ　1/37
　Ａ６１Ｎ　1/39
【ＦＩ】
　Ａ６１Ｎ　1/37
　Ａ６１Ｎ　1/39

【手続補正書】
【提出日】平成16年10月1日(2004.10.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
医療システムであって、
前記医療システムを記述するデータを含むデータセットと、
前記データセットを記憶する手段および前記データセットを無線で送信する手段を含む第１通信回路を備える第１埋め込み可能医療デバイス（ＩＭＤ）と、
前記第１埋め込み可能医療デバイスに結合するようになっている第２埋め込み可能医療（ＩＭＤ）デバイスと、
前記第１通信回路に近接しており、前記第１通信回路に無線で給電する手段、前記第１通信回路から前記データセットを無線で受信する手段、および、前記医療システムを記述するデータに基づいて、前記医療システムの初期動作のために、前記第２埋め込み可能医療デバイスを設定する手段を備える第２通信回路と、
を備える医療システム。
【請求項２】
前記第２通信回路は、前記第２埋め込み可能医療デバイス内に保持される請求項１に記載の医療システム。
【請求項３】
前記第２通信回路に結合する処理回路をさらに備える請求項２に記載の医療システム。
【請求項４】
外部デバイスをさらに備え、前記第２通信回路は前記外部デバイス内に保持される請求項１に記載の医療システム。
【請求項５】
前記医療システムを記述するデータは、前記第１埋め込み可能医療デバイスおよび前記第２埋め込み可能医療デバイスのうちの少なくとも１つについての情報を含み、該情報は、型番号および通し番号、ロット番号、使用期限、電気的特性、ラベル変更、注意、製品性能成績、リコール情報、出荷情報、貨物ＩＤ、意図する治療、使用の場合の適応、較正パラメータ、技術マニュアルコンテント、動作パラメータ、および治療設定値からなるグループから選択される請求項１に記載の医療システム。

【請求項６】
前記第１埋め込み可能医療デバイスはさらに、生理的パラメータを検知するセンサを含み、前記第２埋め込み可能医療デバイスはさらに、前記第１埋め込み可能医療デバイスを記述するデータに含まれる前記較正パラメータに基づいて前記センサの動作を較正する手段を含む請求項５に記載の医療システム。
【請求項７】
前記第１埋め込み可能医療デバイスはさらに、電気刺激を送出する手段を含み、前記第２埋め込み可能医療デバイスはさらに、前記第１埋め込み可能医療デバイスを記述するデータに含まれる前記電気的特性に基づいて前記電気刺激を較正する手段を含む請求項５に記載の医療システム。
【請求項８】
前記第２埋め込み可能医療デバイスは、複数の機能を実行可能であり、前記第２埋め込み可能医療デバイスはさらに、前記第１埋め込み可能医療デバイスを記述するデータに基づいて前記複数の機能のうちの１つまたは複数の機能を不能にする手段を含む請求項１に記載の医療システム。
【請求項９】
前記第１通信回路はさらに、前記第２通信回路から信号を受信可能な受信器を含む請求項１に記載の医療システム。
【請求項１０】
前記第１通信回路はさらに、前記データセットを含む信号をフィルタリングする手段を含む請求項１に記載の医療システム。
【請求項１１】
前記第２埋め込み可能医療デバイスはさらに切り換え可能回路を含み、前記医療システムを記述するデータに基づいて前記第２埋め込み可能医療デバイスを設定する手段は、前記切り換え可能回路を設定する処理回路を含む請求項１に記載の医療システム。
【請求項１２】
埋め込み可能医療デバイス（ＩＭＤ）を設定するシステムであって、
埋め込み可能医療デバイスと、
前記埋め込み可能医療デバイスに結合するようになっている少なくとも１つの付加的な部品と、
前記少なくとも１つの付加的な部品を記述するデータセットと、
前記少なくとも１つの付加的な部品上に保持され、前記データセットを記憶しかつ送信する手段を備える第１通信回路と、
前記第１通信回路に近接しており、該第１通信回路から前記データセットを受信する手段を備える第２通信回路と、
前記第２通信回路から前記データセットを受信し、該データセットに基づいて前記埋め込み可能医療デバイスの初期動作を設定するように結合した処理回路と、
を備える埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項１３】
前記第１通信回路は、トランスポンダである請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項１４】
前記トランスポンダは、受動トランスポンダである請求項１３に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項１５】
前記データセットは、部品識別情報を示すデータを含む請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項１６】
前記データセットは、前記少なくとも１つの付加的な部品に関連する技術マニュアルに含まれるデータを含む請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム

。
【請求項１７】
前記少なくとも１つの付加的な部品は生理的パラメータを検知するセンサを備え、前記データセットは、前記センサを記述するデータを含む請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項１８】
前記少なくとも１つの付加的な部品は、前記埋め込み可能医療デバイスに結合するようになっているコネクタを備え、前記データセットは前記コネクタを記述するデータを含む請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項１９】
前記第２通信回路は、前記埋め込み可能医療デバイス内に設置された請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２０】
外部デバイスをさらに含み、前記第２通信回路は、前記外部デバイス内に設置された請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２１】
前記外部デバイスは、プログラマを備える請求項２０に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２２】
前記外部デバイスは、患者データモジュール（ＰＤＭ）を備える請求項２０に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２３】
前記第１通信回路の前記データセットを送信する手段は、ＲＦ送信器を含む請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２４】
前記第２通信回路は、情報を送信する手段をさらに備え、前記第１通信回路は、前記第２通信回路から前記情報を受信可能なＲＦ受信器をさらに備える請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２５】
前記第１通信回路は、前記第２通信回路から受信した情報を記憶する手段をさらに備える請求項２４に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２６】
前記第１通信回路は、前記データセットを含む信号をフィルタリングする手段をさらに備え、該フィルタリング手段は、表面音響波（ＳＡＷ）フィルタを含む請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２７】
前記埋め込み可能医療デバイスは少なくとも１つの増幅回路を含み、前記システムは、前記少なくとも１つの増幅回路の利得を制御するように結合した利得調整回路を含み、前記処理回路は、前記データセットに基づいて前記利得調整回路を設定可能である請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２８】
前記少なくとも１つの付加的な部品に結合した少なくとも１つの選択回路をさらに含み、前記処理回路は、前記少なくとも１つの付加的な部品と前記埋め込み可能医療デバイスとの内部接続を制御する前記選択回路を、前記データセットに基づいて設定可能である請求項１２に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項２９】
前記センサを記述するデータに基づいて前記センサを較正する手段をさらに含む請求項１７に記載の埋め込み可能医療デバイスを設定するシステム。
【請求項３０】
初期動作用に医療システムを設定する方法であって、

第１埋め込み可能医療デバイスの第１通信回路に前記医療システムを記述するデータセットを記憶するステップと、
前記データセットを、前記第１埋め込み可能医療デバイスから該第１埋め込み可能医療デバイスの外部の場所へ転送するステップと、
前記データセットに基づいて第２埋め込み可能医療デバイスを設定するステップと、
を含む医療システムを設定する方法。
【請求項３１】
前記第１埋め込み可能医療デバイスを前記第２埋め込み可能医療デバイスに接続すること、および、前記第２埋め込み可能医療デバイスの第２通信回路を介して、前記データセットを受信すること、をさらに含む請求項３０に記載の医療システムを設定する方法。
【請求項３２】
前記第１埋め込み可能医療デバイスは少なくとも１つの任意選択の部品を含み、前記第２埋め込み可能医療デバイスを設定することは、前記少なくとも１つの任意選択の部品の存在を認識することを含む請求項３０に記載の医療システムを設定する方法。
【請求項３３】
前記第２埋め込み可能医療デバイスを設定することは、前記第１埋め込み可能医療デバイス内に含まれる回路と共に動作を最適化することを含む請求項３０に記載の医療システムを設定する方法。
【請求項３４】
前記第２埋め込み可能医療デバイスを設定することは、前記第２埋め込み可能医療デバイスの１つまたは複数の機能を不能にすることを含む請求項３０に記載の医療システムを設定する方法。
【請求項３５】
前記第２通信回路からの信号によって前記第１通信回路に給電することをさらに含む請求項３１に記載の医療システムを設定する方法。
【請求項３６】
前記データセットは、前記第２埋め込み可能医療デバイスの動作パラメータを示す請求項３０に記載の医療システムを設定する方法。
【請求項３７】
前記データセットは、前記第１埋め込み可能医療デバイスの動作パラメータを示す請求項３０に記載の医療システムを設定する方法。
【請求項３８】
前記埋め込み可能医療デバイスの外部の場所は、プログラマである請求項３０に記載の医療システムを設定する方法。